

まちづくりニュース

平成18年4月 発行：練馬区環境まちづくり事業本部都市整備部東部地域まちづくり課
編集協力：(株)首都圏総合計画研究所（まちづくりコンサルタント）



北町地区では、住宅市街地総合整備事業（密集住宅市街地整備型）を進めており、災害に強く安全で住みよいまちをめざして、災害に強い住宅への建替えの促進、道路・公園などの基盤整備に取り組んでいます。

今回のニュースでは、美英ちびっこ体育広場の公園づくりについて、地区の皆さんと一緒に考えてきた内容をご紹介します。

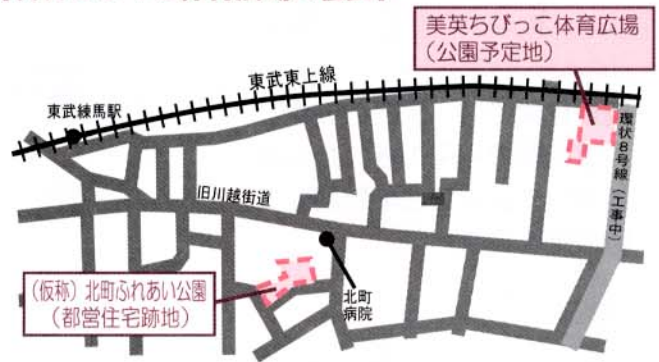
美英ちびっこ体育広場の公園計画づくりについて、ワークショップによる提案がまとまりました！

区では、美英ちびっこ体育広場を公園として整備する予定です。

公園計画づくりにあたっては、「美英ちびっこ体育広場の公園づくりの会」を平成17年7月より、参加者約30名により開催してきました。計5回にわたり熱心に議論を重ね、この度、提案がまとまりましたので、その経過も含めて検討内容のあらましをご紹介します。

（詳細は②、③、④ページをご覧ください。）

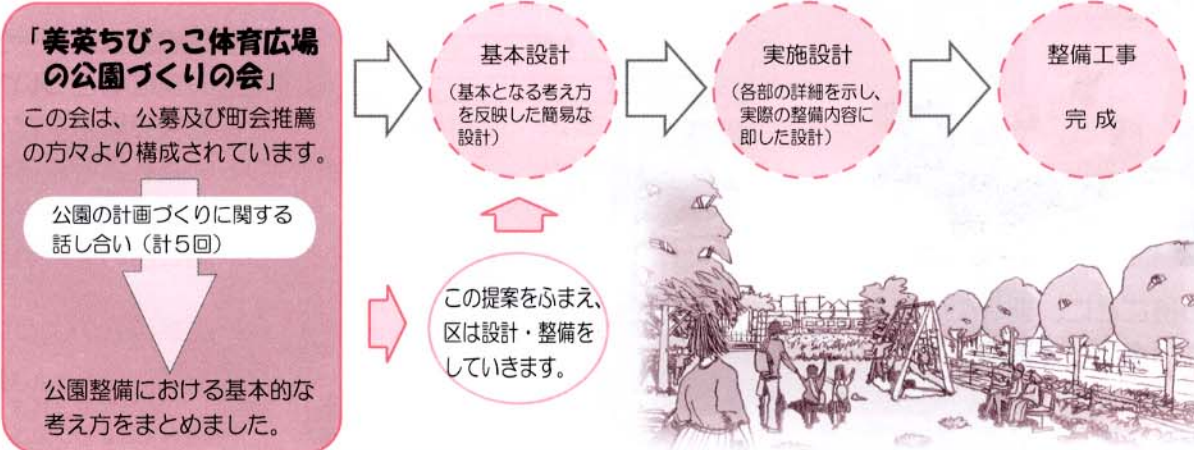
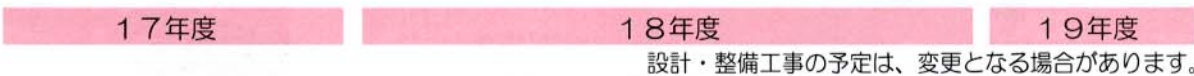
【美英ちびっこ体育広場の位置】



【美英ちびっこ体育広場の公園づくりの流れ】

区は「美英ちびっこ体育広場の公園づくりの会」で検討された提案をできるだけ反映し、より具体的な基本設計を行っていきます。

設計及び整備工事は平成18年度から19年度にかけて実施する予定です。設計や整備の状況等については、適宜、今後のまちづくりニュースでお知らせしていきます。



「美英ちびっこ体育広場の公園づくりの会」での検討経過

第1回 平成17年7月9日

「こんな公園にしたい」～公園のイメージづくり

現地見学をしながら、どんな公園が良いか、お互いの考えを出し合いました。

<主な内容>

- ・会の進め方の確認
- ・公園予定地の見学
- ・意見交換（3つの班に分かれて）

第2回 平成17年8月6日

公園をつくるのに大事なことは？

公園をつくるのに大事なことを考え、大まかなレイアウトを話し合いました。

<主な内容>

- ・公園のコンセプト（基本的な考え方）
- ・ゾーン分けのイメージの検討

第3回 平成17年9月10日

公園のレイアウトを考えよう！

どこに何があるとよいのかを具体的に考え、班ごとの計画案をつくりました。

<主な内容>

- ・模型をつかった具体的なレイアウトの検討

平成17年10月27、28日

まちなか100人アンケート

いろいろな場所で、通りがかりの方に意見を聞きました。

各班の案をパネルにして、公園予定地周辺、旧川越街道の商店街、田柄川緑道、北町第二保育園などで聞きました。ご協力ありがとうございました。

第4回 平成17年11月12日

公園計画の基本的な考え方をまとめよう！

まちなかアンケートの結果を参考に、計画案の一つにまとめました。

<主な内容>

- ・まちなかアンケートの結果について
- ・計画案のとりまとめ

第5回 平成18年2月18日

ワークショップの成果を確認しよう！

第4回でまとめた一つの計画案について、内容を確認しました。

<主な内容>

- ・第4回でとりまとめた内容の確認
- ・改めて気づいた内容の修正

【公園予定地の見学】



現地見学では、現在の広場・児童遊園の利用のされ方や敷地条件、樹木などの配置について確認しました。

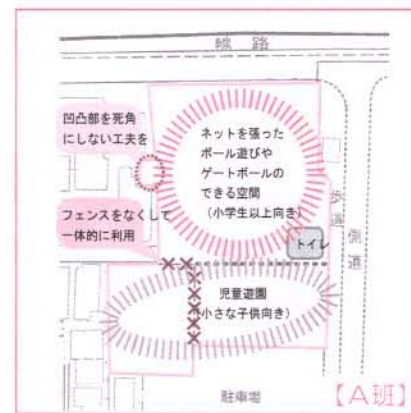
【意見交換】



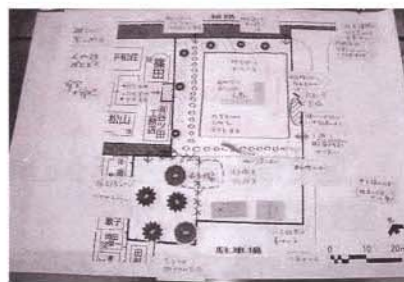
3つの班ごとに、現状の問題点やよい点などを確認しながら、新しい公園への思いについて意見交換を行いました。

【コンセプト・ゾーン分けの話し合い】

どのような性格の公園にするか、ゾーン分けのイメージなどを話し合いました。



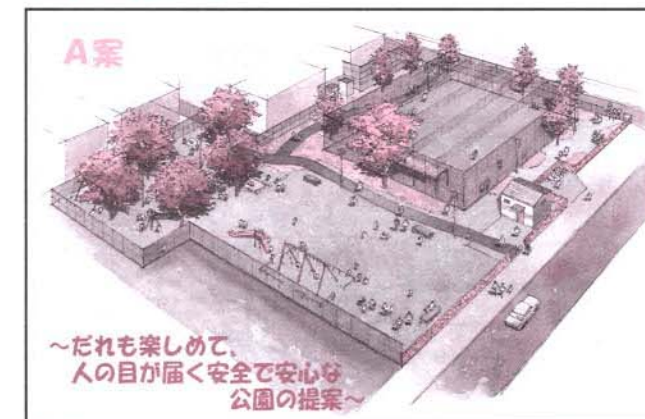
【レイアウトの検討】



前回作成されたゾーン分けのイメージにもとづいて、公園に配置する樹木などのレイアウトの案をより具体化するために、模型キットを使いながら、話し合いを行いました。

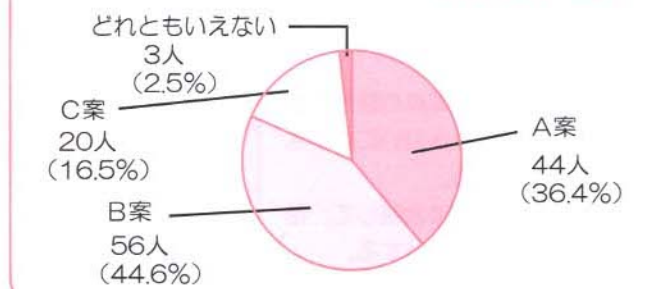
各班の案は右のようにまとめられました。

【各班の計画案】



【まちなか100人アンケート結果】

- 回答者数：121人
 - 良いと思う案
- | 年齢層別 | 人数 | 案別 | 人数 |
|---------|-----|------|-----|
| 小学生以下 | 57人 | A案 | 44人 |
| 中学生～60歳 | 29人 | B案 | 54人 |
| 60歳以上 | 35人 | C案 | 20人 |
| | | どれも | 3人 |
| | | いえない | 3人 |



【一つの計画案にまとめる検討】



第4回、第5回では、3つの班が一つになり、各班の計画案の共通点を確認しながら、一つの最終的な案としてまとめるための検討を行いました。

さらに、公園の名前についても検討し、提案しました。

提案のまとめについては次のページをご覧ください。

皆で話し合ってまとめた提案の内容です！

1. 公園の名前…「電車の見える公園」

この公園の特徴をよく表していることや、すでに子ども達から、そのような愛称で呼ばれていることなどから、「電車の見える公園」を公園の名称として提案しました。

2. 公園づくりの方針

①多様な世代が利用できる公園

幼児からお年寄りまで、「遊び、憩い、休息、通過」など様々な目的で利用できるようにする

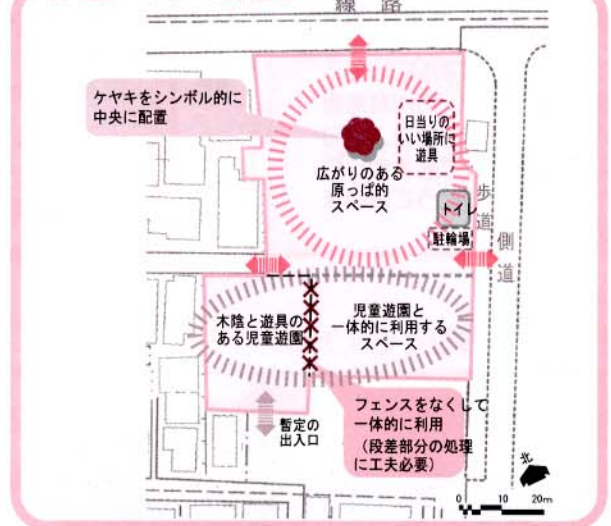
②自由な目的で利用できる公園

遊具はあまり多く置かず、広場の空間を多く確保する

③人の目が届く安全で安心な公園

防犯を考えて、公園内の見通しがきくようにする
(樹木を植えすぎない、など)

【公園づくりの方針図】



3. 公園計画

樹木

- ・シンボル樹木以外のケヤキは、できるだけ移植して残す。
- ・良好な景観づくりと電車の騒音に配慮し、線路沿いと環8沿いには中木や桜などを配置する。
- ・児童遊園の桜は今のまま残して、花が楽しめる場として維持する。

花壇など

- ・花壇は、住民による自主管理ができる範囲を考慮して、大きさや配置を検討する。
- ・また、長い期間花を楽しめるような低木をとこところに植える。

公園内通路

車いすでも通れるような通路の配置や出入口の作り方、舗装材の材質を検討する。

その他の設備

- ・園内の照明灯
- ・水飲み場
- ・ベンチ
- ・時計
- ・駐輪場

シンボル

児童遊園にあるケヤキ(高木)を移植し、公園北側の中心に配置する

遊具

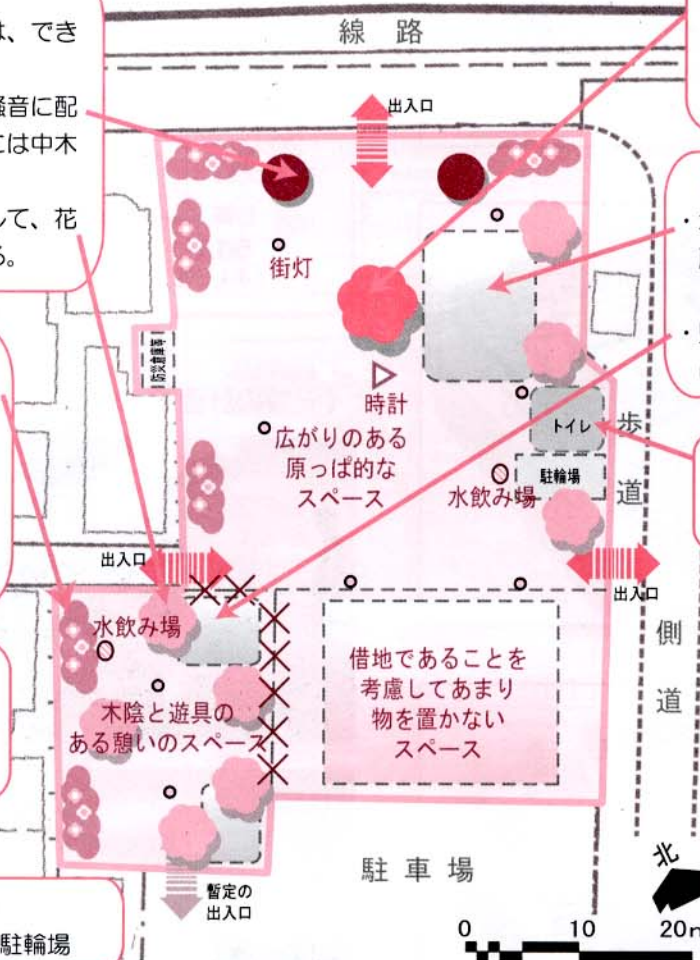
- ・北側の広場の日当たりのよい場所に児童向けの遊具(コンビネーション遊具など)を配置する。
- ・児童遊園部分には、現在と同様に幼児向けの遊具を配置する。

トイレ

使い勝手の良さに配慮し、環8沿いの出入口付近に設ける。

管理

- ・ボール遊びは原則禁止であることから、制限するルールが必要。
- ・公園利用ルールを書いた看板を設置。
- ・ルール違反者には、「腕章」などを付けた住民が注意できる体制を検討する。
- ・出入口の施錠を夜間に実施する可能性を検討する。



問い合わせ先



練馬区 環境まちづくり事業本部 都市整備部 東部地域まちづくり課
TEL: 03-3993-1111 (内線8616) 担当: 関谷・二森・柳谷